

図書館だより

平成 22 年 6 月 15 日発行
14 巻 2 号(通巻 201 号)
発行所: 獨協中・高等学校図書館

梅雨の時期には、傘をさしていても荷物が濡れてしまうことがあります。先日、雨の日に「返却お願いします」とカバンの中から取り出された本は、ビニール袋に包まれていました。本は水濡れに弱いですから、そういう配慮ができるようになるといいですね！

図書館だよりも 201 号、これからもよろしくお願いします。

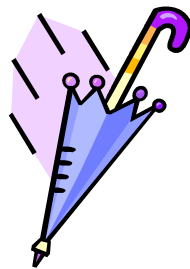


2010 年 5 月の学年別貸出数

中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
513	213	68	95	15	47	951

中学 1 年生の貸出が 500 冊を超えました！ 検索機で調べて「貸出中」の本は予約もできますので、積極的に利用してください。

図書館からのお願い



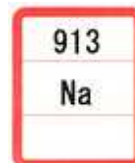
雨の日は、図書館入口にある傘立てを利用してください。閲覧室に持ち込むことは危ないのでやめましょう。傘立ては、雨の日以外はしまってしまうので、放課後晴れたからといって置いて帰ることもできません。

また、6 月になり暑い日が続いています。学校内でペットボトルを持ち歩いている人も多いようです。こまめな水分補給は重要ではありますが、図書館では飲食は禁止、飲食物を持ち込むこともできません。休憩は外に出てとりましょう。飲食物はしっかりカバンの中にしまっておくか、もしくは AV 室前のロッカーの中に入れておいてください。

Bu とは何か？

入学したばかりの中学 1 年生からよく聞かれるのは「Bu はどこですか？」ということです。Bu とは「文庫本コーナー」のこと。カウンターの前にある、背の低い黒い本棚を指します。(毎学期フェアを行っている場所です)

文庫本や新書は、大きさが揃っているのに、ひとまとめにして並べてあるのです。文庫は著者名順、継続新書は通し番号順に並んでいます。本の背に赤いラベル(右図)が貼ってないものがそうなので、図書館でチェックしてみてくださいね。



課題図書が届きました！

今年も 青少年読書感想文全国コンクール の課題図書が発表されました。図書館ですでに購入済みです。雑誌棚の横にコーナーを作りましたので、ぜひ手にとってみてくださいね。

中学校課題図書

『明日に続くリズム』八束澄子

(ポプラ社) 913/Ya

『ビーバー族のしるし』エリザベス・ジョージ・スピア

(あすなる書房) 933/Spe

『奇跡のプレイボール 元兵士たちの日米野球』大社充

(金の星社) 319/O

高等学校課題図書

『風をつかまえて』高嶋哲夫

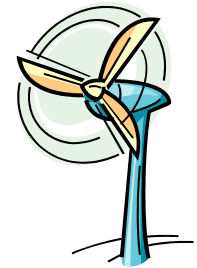
(日本放送出版協会) 913/Ta

『ハサウェイ・ジョウンズの恋』カティア・ベーレンス

(白水社) 943/Be

『インパラの朝 ユーラシア・アフリカ大陸 684 日』中村安希

(集英社) 292/Na



獨協でも毎年、ブルネン賞という感想文コンクールを行っています。

課題図書というと、かたそうなイメージがあるかもしれませんが、本の専門家が選んだ本ですから、面白いこと請け合い。自分にとって衝撃の一冊となる本と出会えるかもしれません。

1 学期フェア、好評です

先日号外でお知らせした「図書館・PC 室の先生のおすすめ 100 冊」が好評です。情報センターにいる 10 人の先生が自分の好きな本・ぜひ読んでほしい本を紹介しています。

どの先生も、じっくり時間をかけて選んでくれました。

今は手に取ろうと思わなくても、数か月後、数年後なら読みたいと思える本があることでしょう。号外のリストは捨てずに取っておくといいですよ。





『小説 リトル・チャロ』わかぎゑふ著
(NHK 出版) 913/Wa

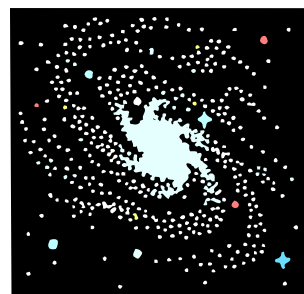
日本生まれの子犬・チャロ。飼い主で親友の翔太と一緒にニューヨーク旅行に来たのですが、手違いで空港に残されてしまいました。一人ぼっちになってしまったチャロは、海を越えて日本に、翔太の元に無事帰れるのでしょうか？ NHK の英語講座「リトル・チャロ」のストーリーを、原作者が小説に書き直しました。放送で明かされなかったさまざまな事実が明らかになっているので、ストーリーを知っている人も知らない人も楽しめます。

げんげこう
『うさぎ幻化行』 北森鴻著 (東京創元社) 913/Ki

乗客乗員全員が死亡した飛行機の墜落事故。フリーライター・リツ子の義兄・圭一も、この事故の被害者だった。音響技術者であった圭一の遺品には、圭一が録音した「日本の音風景100選」があった。その音に違和感を覚えたリツ子は、実際に音風景の地を巡りながら、圭一の遺した音に含まれる真の意味を探ろうとするのだが……。1月に48歳という若さで亡くなった作者の遺作は、物悲しい謎に包まれています。

『眠れなくなる宇宙のはなし』
佐藤勝彦著 (宝島社) 440/Sa

古代の人びとは、地上は象に支えられていると信じていました。天動説からはじまってアインシュタインの相対性理論、現代の宇宙論まで。文系でも読める！ と謳(うた)う本は往々にして難しいのですが、この本は読みやすいですよ。宇宙観の歴史がざっくりわかる、わくわくする七夜の講義のはじまりです。



新着図書案内

ここで紹介しているのは
ほんの一部です。
新着図書の確認は
直接図書館で！

『赤毛の女医 アン』
福田隆浩著 (講談社)
913/Fu/1

看護師のひとみは、事情があって田舎町・美土里野の小さな診療所に赴任してきました。その院長(代理)は、赤毛の女医。派手な外見とめっちゃくちゃな言動で周囲は戸惑いますが、医術の腕は確かな様子。「アン先生」と呼ばれ、だんだん町にとけこんでゆきます。続編もできています。面白いですよ。



できる！スポーツテクニック シリーズ
(ポプラ社) 780/De/1-10

スポーツのテクニックも日進月歩。ですから図書館にも新しいシリーズを入れました。写真がきれいで見やすいですよ。部活動の参考にしてください。全10巻。

野球(ピッチング・守備) 野球(バッティング・走塁) サッカー バレーボール 卓球 バスケットボール テニス・ソフトテニス 水泳 陸上競技 柔道

『デジカメのえほん』早坂優子著
(視覚デザイン研究所) 743/Ha

そうか、写真とは光だったのか！ ということが学べる1冊です。写真撮影術の本はいろいろ出ていますが、とてもシンプルで、たぶん一番わかりやすいです。観光地で「シャッターお願いします」と話しかけられて困惑する人にお勧め。

『天国旅行』三浦しをん著
(新潮社) 913/Mi

直木賞作家・三浦しをんの最新作は「心中」をテーマとした短編集。富士の樹海で死を決意した男性が出会った青年、小説家の男が残そうとした遺書……。死を考えたとき、生きるということが見えてくる？ 気が滅入るような重い話はないのでご安心を！